

会員の皆さまへ

こんにちは。

4月から新年度(2020年度)が始まり、さまざまな活動計画を立てられていることと思います。

しかしながら、現在、世界各国で新型コロナウイルス感染症の拡大はおさまらず、日本においても予断を許さない状態が続いています。

政府や各自治体から、感染予防としてイベント自粛要請等が発令されており、全通研においても、代議員会、サマーフォーラム in いしかわ、全通研アカデミーなど2020年度に予定していた事業の中止、延期を余儀なくされております。

これは全通研創立から46年以上の歴史の中ではじめての事態であり、誰も経験したことのない状況となっております。

このような状況の中で会員の皆さまが孤独にならないことだと思っています。困難なときこそ、仲間同士のコミュニケーションを大切にしたいものです。

全通研の良さの一つに仲間を大切にすることが挙げられます。身近な会員だけでなく、全国の会員である仲間と何らかの方法でコミュニケーションをとってほしいと思います。

また、各支部では会議や学習会なども中止をしなければならなくなっていると思います。

三人寄れば文殊の知恵ではありませんが、会員の誰かが良い知恵を出してくれるのではないのでしょうか。

私のいる千葉支部では、初めて役員会をWebで行いました。役員それぞれのパソコンやスマホを使って画面をとおしての会議をしました。これは、支部の中で一人、知恵と技を教えてくれた人がいたお陰でした。皆さんの支部でも何らかの情報や技術に長けた人がいるのではないのでしょうか。

学校などでは長期のお休みの対策として、情報通信機器を使ったビデオ学習などを行っています。この方法で、支部内での学習ができないのかなど工夫をするのも一つの方法かもしれません。

このような情報を集めることで何らかの方法が見つかるかも知れません。情報を本部事務所にお寄せください。今は、みんなで知恵を出すときです。

新型コロナウイルス感染症は、特効薬やワクチンがまだ見つかっていません。長期戦になることを覚悟しなければなりません。このような困難な状況のときこそ、全国の仲間と支え合いましょう。そうすればきっと明日が開けるのだと思います。

2020年4月17日

一般社団法人全国手話通訳問題研究会  
会長 渡辺 正夫